■効果の見える治水事業

高知県 西浜海岸侵食対策事業



高知県安芸土木事務所長 中内 修二

西浜海岸は、高知県東部の安芸市に位置し太平洋に面している海岸です。背後には県東部唯一の幹線道路である国道55号が併走しており、沿道には民家と事業所が隣接し、更にその背後には山がせまっています。

当海岸の堤防は昭和34年の伊勢湾台風、昭和36年の第2室戸台風で被災した後に構築されましたが、昭和42年に被災し、その後幾度となく被災を受け続けてきました。

以前は広大な砂浜を有していましたが、1947年~1996年の50年間で汀線が約80m後退し、そのため台風などの異常気象による高波浪時には、越波により国道の通行止めや家屋及び事業所が浸水または破損するなどの被害が発生しております。国道が通行止めとなった場合は迂回路として市道を通行しておりますが、大型車両が通行不可能であるため物流が遮断されるので、安芸市は当然のことながら安芸市以東の市町村へも大きな影響があります。

このため、侵食対策事業として昭和62年度に着手し、現在は突堤2基と離岸堤3基が完成しており、4基目の 離岸堤を延伸中です。また、漂砂の供給が見込まれないことから養浜工も計画しております。突堤と離岸堤により 沿岸漂砂を制御するとともに、養浜工を実施し砂浜の復元を図ることにより越波被害から背後地を防護するもの であります。事業完了までには未だ多くの歳月を必要としますが、本年度も引き続き整備を実施します。



越波状況



被害状況



安全安心な空間形成を目指して



安芸市長 松本 憲治

安芸市は、高知市から東へ約40kmの位置にあり、市の南部を横断する国道55号を中心に県東部地域最大の市街地を形成しています。南は土佐湾に面し、北は四国山地を背にし、徳島県と接しています。清流安芸川と伊尾木川にはアユ、アメゴが泳ぎ、その流域に安芸平野が広がっています。安芸平野では環境保全型の温室栽培で健康野菜を生産しており、ナスの出荷量は全国1位であります。

また、安芸タイガース球場は阪神タイガースのキャンプ地として全国に知られ、毎年多くのファンが県内外から訪れ賑わっております。今年の干支は「虎」であり、城島選手も入団して、タイガース旋風を巻き起こしてくれるでしょう。

2010年から始まる大河ドラマ「龍馬伝」では、幕末の志士、坂本龍馬と共に幕末を生き抜き、新しい日本を夢見た三菱財閥の創始者である岩崎弥太郎先生が描かれます。その岩崎弥太郎 先生の生誕地が安芸市井ノロ村です。

現在、安芸市と高知市を結ぶ高知東部自動車道の建設が進められ、観光・産業の更に県東南部の活性化にとって重要路線であり、早期完成を要望しております。

西浜海岸の背後には民家や事業所が存在し、国道55号が併走しております。台風などの異常 気象時には高波が砂利を打上げ、民家や事業所が破損するなどの被害を受けており、国道の通 行止めも発生しております。

西浜海岸侵食対策事業が完了することにより、安全安心な空間が形成されることを期待し今後 とも県東部の発展ならびに災害に強いまちづくりを推進してまいりたいと考えております。



毎年多くのファンでにぎわう 阪神タイガースのキャンプ



岩崎弥太郎の生家と銅像